

群馬公演

2024

6/30(日) 16:00 (15:15開場)

高崎芸術劇場 大劇場

群馬県高崎市栄町9-1
JR「高崎」駅下車、徒歩5分

全席指定(税込)

S席 12,000円
A席 9,000円 A席 U25 4,500円
B席 6,000円 B席 U25 3,000円
C席 4,000円 C席 U25 2,000円

先行発売: 3/15(金)10:00

高崎芸術劇場メンバーズ限定 (WEB)
(登録無料)



一般発売

- ▶ 電話: 3/19(火)10:00
高崎芸術劇場チケットセンター 027-321-3900 (10:00-18:00)
- ▶ 窓口: 3/20(水・祝)10:00
高崎芸術劇場2Fチケットカウンター (10:00-18:00)
ほか高崎市内9か所の高崎市施設プレイガイド
- ▶ その他プレイガイド

※購入方法によりチケット代金のほかに手数料が必要になる場合があります。

- ※U25料金は公演当日25歳以下の方が対象です。
当日、年齢のわかる身分証明証をご持参ください。
- ※車椅子席、介助席のご購入は、高崎芸術劇場チケットセンター (027-321-3900) までお電話にてお申込みください。
- ※未就学児の入場はご遠慮ください。

主催・お問合せ: 高崎芸術劇場チケットセンター 027-321-3900

	高崎芸術劇場 6/30	神奈川県民ホール 7/5	7/6	愛知県芸術劇場 7/12	7/13
Jakie シャロン・エイアール & ガイ・ペハール	●		●	●	
One Flat Thing, reproduced ウィリアム・フォーサイス	●			●	●
Solo Echo クリスタル・バイト	●	●			●
La Ruta ガブリエラ・カリーン		●	●	●	●
I love you, ghosts マルコ・ゲッケ		●	●		

※開演後のご入場はお待ちいただく場合があります。その際、自席へのご案内はできません。
※やむを得ず公演中止の場合を除き、一度購入されたチケットの払い戻し、交換はいたしかねます。
※内容・出演者等が変更になる場合があります。

神奈川公演

2024

7/5(金) 19:00 (18:15開場)

6(土) 14:00 (13:15開場)

神奈川県民ホール 大ホール

神奈川県横浜市中区山下町3-1
みなとみらい線「日本大通り」駅下車、徒歩8分

全席指定(税込)

S席 15,000円
A席 12,000円 A席 U25 6,000円
B席 9,000円 B席 U25 4,500円
C席 5,000円 C席 U25 2,500円

開館50周年記念割引あり。※詳細は特設サイト等にてご確認ください。

先行発売: 3/16(土)10:00

かながわメンバーズ (KAme) 先行



一般発売: 3/22(金)10:00

- ▶ チケットかながわ 0570-015-415 (10:00-18:00)
- ▶ 窓口 神奈川県民ホール / KAAT 神奈川芸術劇場 (10:00-18:00)
神奈川県立音楽堂 (13:00-17:00 / 月曜日)
- ▶ その他プレイガイド

※購入方法によりチケット代金のほかに手数料が必要になる場合があります。

- ※U25料金は公演当日25歳以下の方が対象です。
当日、年齢のわかる身分証明証をご持参ください。
- ※聴覚補助のためのヒアリングループ席あり。
[3/22(金)10:00受付開始]
- ※車椅子、補助犬同伴でご来場の方は、事前にチケットかながわにお問合せください。
- ※4歳以下入場不可。7/6(土)のみ託児サービスあり(有料・要予約)

主催: Dance Base Yokohaka [一般財団法人セガサミー文化芸術財団]
神奈川県民ホール [公益財団法人神奈川芸術文化財団]

制作・お問合せ: Dance Base Yokohama contact@dancebase.yokohama

WORKSHOP

NDTのダンサーによるワークショップを各会場で開催します。
詳細は後日特設サイト等にて発表。

群馬: 6/28(金) 高崎芸術劇場
神奈川: 7/2(火)、7/3(水) 神奈川県民ホール
愛知: 7/8(月)、7/9(火) 愛知県芸術劇場

Pre-EVENT

Vol.1 上映会 1/28(日) 愛知県芸術劇場(登壇: 乗越たかお、唐津絵理)
2月下旬 高崎芸術劇場

詳細・その他企画は決定次第、随時特設サイト等にて発表

愛知公演

2024

7/12(金) 19:00 (18:15開場)

13(土) 14:00 (13:15開場)

愛知県芸術劇場 大ホール

愛知県名古屋市中区東桜1-13-2
地下鉄東山線または名城線「栄」駅下車、徒歩5分 (オアシス21から地下連絡通路または2F連絡橋経由)

全席指定(税込)

SS席 14,000円 (パンフレット付 15,000円)
S席 13,000円
A席 10,000円 A席 U25 5,000円
B席 7,000円 B席 U25 3,500円
C席 5,000円 C席 U25 2,500円

先行発売: 3/15(金)10:00~16(土)23:59

愛知県芸術劇場メンバーズウェブ先行



一般発売: 3/22(金)10:00

- ※メンバーズは★の窓口にて1日早く購入できます。
- ▶ 愛知県芸術劇場オンラインチケットサービス★
- ▶ 愛知芸術文化センタープレイガイド (地下2階)★
052-972-0430 平日10:00-19:00 土日祝休10:00-18:00
(月曜日休/祝日の場合、翌平日)
- ▶ チケットぴあ [Pコード: 523-106]

※購入方法によりチケット代金のほかに手数料が必要になる場合があります。

- 【観劇・鑑賞サポート対象公演】
●聴覚に障がいのあるお客さまへのサポート [7/13(土)のみ]
聴覚支援システムとして「ヒアリングループ(磁気ループ)」が客席の一部で作動します。
●視覚に障がいのあるお客さまへのサポート
事前にプログラムのデータをEメールでお送りできます。

【劇場と子ども7万人プロジェクト(小・中・高校生招待)対象公演】
高校生以上推奨・枚数限定・先着順 ※詳細は劇場WEBにてご確認ください。

- ※U25料金は公演当日25歳以下の方が対象です。当日、年齢のわかる身分証明証をご持参ください。
- ※車椅子席、ヒアリングループ席 [7/13(土)のみ] は劇場事務局 (下記お問合せ先) にて取扱い。
- ※4歳以下入場不可。7/13(土)のみ託児サービスあり(有料・要予約)
- ※一部のお座席で舞台が見えにくい場合があります。

主催・制作・お問合せ: 愛知県芸術劇場 052-211-7552

contact@aaf.or.jp https://www-stage.aac.pref.aichi.jp

※6月の月曜日は電気設備点検のため休館します。WEBサイトの閲覧やFAX受信ができない場合があります。

特設SNS @ndt2024.jp 特設サイト [12/1(金)公開予定]



NDT1

Japan Tour 2024

Jakie by Sharon Eyal & Gai Behar / シャロン・エイアール & ガイ・ペハール
One Flat Thing, reproduced by William Forsythe / ウィリアム・フォーサイス
Solo Echo by Crystal Pite / クリスタル・バイト
La Ruta by Gabriela Carrizo / ガブリエラ・カリーン *Peeping Tom / ビーピング・トム
I love you, ghosts by Marco Goetze / マルコ・ゲッケ

※公演ごとに組み合わせの異なる3演目を上演

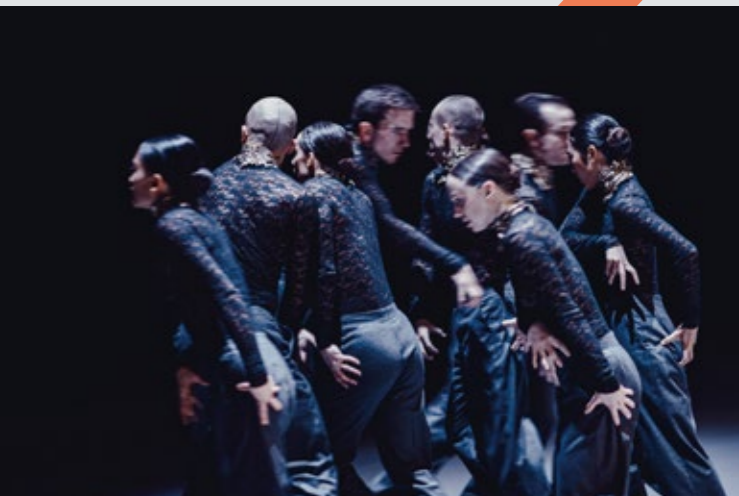
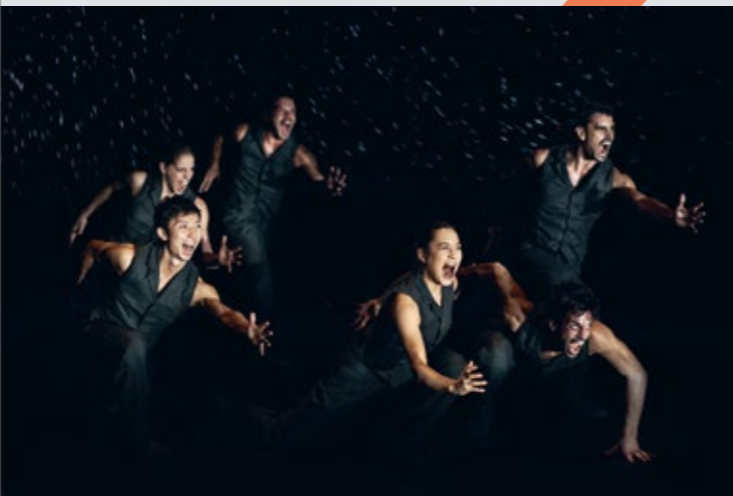
2024

6/30 SUN 16:00 高崎芸術劇場 大劇場

7/5 FRI 19:00 & 6 SAT 14:00 神奈川県民ホール 大ホール

7/12 FRI 19:00 & 13 SAT 14:00 愛知県芸術劇場 大ホール

All Photo ©Rahi Rezvani



選び抜かれた珠玉の5作品 振付家の代表作から最新作までの 魅惑のトリプルビル

NDT (ネザーランド・ダンス・シアター) は、才能豊かな気鋭振付家と世界中から集まった選りすぐりのダンサーたちによる共同制作によって、年間約10の新作を発表。オランダ国内外で上演を続けている、世界で最も人気の高いコンテンポラリーダンスカンパニーのひとつです。

2019年には13年ぶりに来日し、神奈川公演では異例の立ち見ができる盛況で、大きな話題となりました。このNDTが、2020年より芸術監督を務めるエミリー・モルナーとともに5年ぶりに再来日し、豪華5作品から3作品を全公演異なる組合せで上演します。

今回の来日公演に選んだのは、今最も注目度の高い人気振付家であるNDTのアソシエイトコレオグラファーのクリスタル・バイトとマルコ・ゲッケ、そしてピーピング・トムを率いて目覚ましい活躍を見せるガブリエラ・カリーソ、L-E-Vの振付家シャロン・エイアール&ガイ・ベハール、さらに巨匠ウィリアム・フォーサイスの世界最前線の表現者たちによる、カンパニーの魅力余すことなく知ることのできる多様な作品群。

2024年夏、NDTの今をぜひ劇場で体感してください。

Jakie ジャッキー by Sharon Eyal & Gai Behar

世界初演：2023/5/11, アマーレ /ハーグ (オランダ)
上演時間：35 minutes

日本では初めての本格的な紹介となる、今世界から注目を集めるシャロン・エイアール&ガイ・ベハールのダンス作品。16名のダンサーがヌーディーなボディスーツに身を包み、つま先立ちでバランスをとりつつ身を寄せ合う姿が暗闇から浮かび上がる。繊細かつ強靱な肉体のアンサンブルと身体を内側から揺さぶる低音のビートによる、エネルギーがほとばしる展開にひと時も目が離せない。

Choreographers



シャロン・エイアール&ガイ・ベハール Sharon Eyal & Gai Behar

コンテンポラリーダンス界で革新的な活動を行うイスラエル出身のデュオ。1971年生まれのシャロン・エイアールはバットシェバ舞踊団でダンサーとして活動した後、7年にわたりハウスコレオグラファーを務めた。2000年前後のライブ・ミュージック、アンダーグラウンドのアート・イベントに多大な影響を与えた、テクノ・レイブのプロデューサーのガイ・ベハールとともに、13年にダンスカンパニーL-E-Vを共同設立し、フランスを拠点に活動している。

One Flat Thing, reproduced ワンフラットシング、リプロデュースト by William Forsythe

世界初演：2000/2/2, ボッセンハイムデポ/フランクフルト (ドイツ)
上演時間：15 minutes

舞台上に、轟音を立てて大きな机20台がダンサーとともに現れる。ダンサーはランダムに出入りしながら、複数の規則に基づいて、休みなく踊り続ける。「テーブルダンス」という名称で親しまれるフォーサイスの代表作の一つであり、世界の多数のバレエ団のダンサーによって踊られている。彼が追求したバレエの脱構築の先にあるテクニックと、緩急、ダンサーと舞台空間の緻密な設計を見ることができるスリリングな作品。

Choreographer



ウィリアム・フォーサイス William Forsythe

1949年生まれ。50年以上にわたり振付活動を行う。84年より30年務めたフランクフルトでのバレエ団芸術監督などの活動は、創作を行う幅広い世代に大きな影響を与える。当初はアカデミック・バレエの構造的基盤に焦点をあてていたが、91年以降、ビジュアル・アートの分野にも振付家としての言説を広げている。舞台作品は世界中のダンスカンパニーのレパートリーとなっている一方、インスタレーション作品は美術館や展覧会で国際的に紹介されている。

Solo Echo ソロ・エコー by Crystal Pite

世界初演：2012/2/9, ルーセント・ダンス・シアター /ハーグ (オランダ)
上演時間：20 minutes

前回の来日公演で上演した『The Statement』や、2023年に自身が主宰するキッドピボットが上演した『リヴァイザー』で日本に鮮烈な印象を残したパイト。降りしきる雪を背景に、幻想的な世界を作り出す本作は、ブラームスの著名な2つのソナタにのせて紡がれる。2017年にブノワ賞(振付家部門)を受賞したパリ・オペラ座バレエ団『The Seasons' Canon』と同様に、音楽よりインスピレーションを得て創作された傑作だ。

Choreographer



クリスタル・バイト Crystal Pite

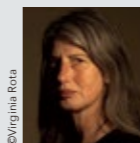
1970年、カナダ・バンクーバー出身。90年の振付家デビュー以降、さまざまなダンスカンパニーで50以上の作品を創作する。2008年よりNDTのアソシエイトコレオグラファーとして活躍。ロンドンのサドラーズ・ウェルズのアソシエイトアーティストなども務めるほか、演劇のエレクトリック・カンパニー・シアターやロベール・ルバージュとも協働する。02年に設立したカンパニーキッドピボットが23年に初来日。

La Ruta ラ・ルータ by Gabriela Carrizo

初演：2022/5/6, アマーレ /ハーグ (オランダ)
上演時間：35 minutes

夢に関する言説に基づいて展開される『La Ruta』は、スペイン語で「道」を意味する。ピーピング・トム作品と共通する卓越した身体性のもと、ジャパニーズ・ホラーを彷彿とさせる侍や墓などの断片的なイメージや点滅する照明、舞台装置により、倒錯した世界へと観る者を導いていく。「ユーモアを散りばめたディストピア的な夢」、「悪夢のような作品」(Bachtrack 紙)とも語られるNDTにとっても挑戦的な衝撃作。

Choreographer



ガブリエラ・カリーソ Gabriela Carrizo

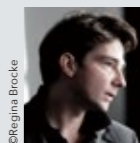
1970年、アルゼンチン出身。19歳で渡欧、自身の振付活動にも積極的に取り組み、2000年にフランク・シャルティエとダンスカンパニーピーピング・トムを設立し、芸術監督を務める。ダンスと演劇、日常と神秘の融合による実験的なスタイルを持ち、13年、NDT1にて最初の作品『The missing door』を創作。続いて、15年発表のシャルティエ作品、17年発表のデュオでの創作作品で三部作を完成させたが、本作はそれ以来の委嘱作品である。

I love you, ghosts アイラブユー、ゴースト by Marco Goecke

世界初演：2022/2/3, アマーレ /ハーグ (オランダ)
上演時間：28 minutes

NDTが長らく拠点としていたルーセント・ダンス・シアターへのオマージュとして、ゲッケがNDTへ振り付けた11作目(2021年に新劇場アマーレ開館)。前回の来日公演で上演した『Woke up Blind』で多くの観客を魅了した、手や腕を素早く小刻みに動かす身体言語は本作でも健在。そのミニマルなムーブメントは観客へも緊張感と没入感を生み出す一方で、ハリー・ベラフォンテによる楽曲の歌声が作品の情感を溢れさせる。

Choreographer



マルコ・ゲッケ Marco Goecke

1972年、ドイツ・グッパタール出身。ダンサーとして活動しながら、2000年に初の振付作品を発表。05年、シュトゥットガルト・バレエ団のレジデンスコレオグラファーに任命される。06年から6年間をロッテルダム・スカピノー・バレエ団のレジデンスコレオグラファーを務めると同時に08年よりNDTへの振付を開始。13年より、NDTのアソシエイトコレオグラファーとして活躍している。19年から3年間、ハノーバー州立劇場で芸術監督を務める。